

家計の状況 (平・令 ~ 平・令 ※1か月単位)

記入上の注意

- 1 世帯全体の1か月間の現実の収入・支出を記入してください。クレジットカードなどの買い物については、購入時の金額ではなく、口座引き落としの金額を支出として記入してください。
- 2 金額は、預金通帳、領収証・レシート、家計簿などを見て、できるだけ正確に記入してください。
- 3 該当する収入・支出がない欄は空欄のままかまいません。
- 4 下段の該当番号に応じて必要な資料を取りそろえてください。また、該当する□にチェックを入れてください。

収入(円)		支出(円)	
① 給料	(本人)	住居費	家賃・地代・寮費等
	(配偶者)		その他(住宅ローン)
	(同居の)		(住居の名義人)
② 事業収入	(本人)	車両関係費	駐車場代
	(配偶者)		ガソリン代
	(同居の)		(車の使用名義人)
③ 年金	(本人)	光熱費	電気代
	(配偶者)		ガス代
	(同居の)		水道代
④ 他の公的給付	児童手当	電話代	
	児童扶養手当	新聞代・受信料等	
	生活保護	食費 (人家族)	
	失業保険	保険料 (保険)	
親等の援助	(から)	(保険契約者)	
	(から)	借入等の返済(住宅ローンは別)	
	(から)	(借入名義人)	
その他	(賞与)	医療費	
	()	被服費	
	()	教育費	
	()	遊興費(旅行宿泊費等)	
⑤ 給料差押えの金額		交際費(詳細も下に記載)	
●給料を差し押さえられている場合、収入の合計には含めないこと。		その他	互助会などの積立金
●該当する場合にチェック			()
<input type="checkbox"/> 給与天引きされている社内預金がある <input type="checkbox"/> 給与天引きされている生命保険がある <input type="checkbox"/> 勤務先からの借入につき給与の天引きされている			()
収入合計		翌月への繰り越し	
収入合計		支出合計	

- ①～④は、本人・配偶者・同居人いずれも
- ①→給与明細書
源泉徴収票
 - ②→直近2年分の確定申告書
 - ③→年金受給証明書
 - ④→生活保護受給証明書
失業保険受給証明書
 - ⑤→差押決定

- ⑧～⑩は、本人・名義人いずれも
- ⑥→賃貸借契約書
使用許可証
 - ⑦→登記事項証明書(□土地 □建物)
固定資産評価証明書(□土地 □建物)
 - ⑧→車検証 □自動車登録事項証明書
 - ⑨→保険証書 □解約返戻金額証明書
 - ⑩→証書など □返還金額証明書